

平成16年7月23日

各 位

会 社 名 スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社
代表者名 代表取締役最高経営責任者（CEO） 角田 雄二
（コード番号 2712 大証ヘラクレス）
問合せ先 財務・経理本部 本部長 宮本 晃
（TEL 03-5412-7481）

ライセンス事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り新規事業としてライセンス事業を展開していくことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. ライセンス事業の概要

当社は、お客様の利便性向上を目的にライセンス事業を開始します。従来、当社の出店は直営店のみで展開してまいりました。今後も直営店の店舗展開を軸足にする方針に全く変更はありませんが、特殊な商圈等への対応のみをライセンス事業で補完することにより、現代の多様な生活シーンの中でより多くのスターバックスエクスペリエンスを提供し、お客様のご要望にお応えしていきます。

2. ライセンス事業の展開について

当社のライセンス事業は、法定義上では「特定連鎖化事業」という点でフランチャイズ事業と同解釈ですが、本事業展開は直営方式での出店が困難な商圈等での出店のみに特定しています。具体的な立地としては、駅・空港・高速道路のSA/PA・レジャー施設等を想定しています。

当社は1996年8月、東京・銀座に1号店を出店してから約8年が経過し、昨年11月には500店の店舗網を構築いたしました。規模拡大に伴い業務運営上のノウハウを蓄積し、従来直営方式による出店が困難であった特殊な商圈等にライセンス事業として新しいチャレンジを行なう体制を整備いたしました。本事業による店舗は従来の直営店舗と変わりなく、高品質のコーヒー、サービス、空間を提供していきます。我々の価値観・マインドを共有でき、商品とサービスのクオリティに強いこだわりを持つ企業とライセンス事業を行なうことにより、「サードプレイス（家庭、職場・学校等に次ぐ第3の生活拠点）」をより顧客に身近に感じていただきます。

この新事業を通じての出店は今年度には1~3店舗程度、中期的には30~50店舗程度を見込んでいます。ライセンス事業では価値観の共有やブランド管理などが鍵となりますが、集客力のある特殊な商圈を有するライセンス契約先を支える体制作りを構築し、本事業を積極的に推進してまいります。

以 上